

## 特別企画

12月4日 15:20-17:00

### シンセシオロジー（構成学）：知の統合を目指す学問体系

（司会：内藤・産総研、鈴木・横幹連合）

#### 企画の意図：

基礎研究の成果を社会に活かすための活動はこれまでも行なわれてきました。しかし、その成果が知として蓄積され、社会的な財産となるまでには至っていません。人類が直面する様々な課題に積極的に対応していくには、科学的知見や技術を統合して社会に有益なものを構成するための学問体系「シンセシオロジー（構成学）」を確立することは、学界にとって喫緊の課題です。本シンポジウムは、横幹連合と産業技術総合研究所が合同で、求められる学問体系や研究方法論を具体的な研究を基礎に議論する。

#### プログラム：

(1) 講演「構成的研究の方法と記述」 小野 晃（産総研：シンセシオロジー編集委員長）

(2) 総合討論

コーディネータ： 赤松幹之（産総研：シンセシオロジー編集担当幹事）

パネラー： 田村義保（統計数理研究所）、  
原 辰次（東京大学）、  
岸本充生（産業技術総合研究所）、  
小林直人（早稲田大学）